

孤独・孤立対策官民連携PF 総会関連イベント

一当事者団体で受託を通しての官民・民民連携について



日時：2026年3月11日（水） 15:30~17:30

NPO法人 グローバル・シップス こうべ

森下 徹

kobe@global-ships.net

今日の流れ

- ・ 自己紹介
- ・ 委託や受託とは？
- ・ 事業の紹介
 - 電子居場所
 - ポータルサイト
 - 在宅の仕事作り
- ・ まとめ

委託や受託とは？

- ・ 助成事業：
助成元のテーマに応募、
受ける側が実施の主体、成果は受ける側
費用は、受ける側が1部負担することも
期間は、1年から数年
- ・ 委託・受託事業：
事業の内容が仕様などで決まっている
委託する側が主体で、成果も委託側
費用は、委託者が負担
期間は、続くことが多い
法人格が必要なことが多い
- ・ 自主事業

⇒実施の主体や費用の分担などが違う

電子居場所

- ・ オンラインとオフラインの居場所※1
- ・ 開催：10機関で毎月開催
- ・ 委託者：県障害福祉課
- ・ 受託者：任意団体応募可、支援機関6、家族会2、当事者会2
- ・ いきさつ：8年ぐらい前から、2020年度に開始
- ・ オンラインの特徴：匿名性、安全の担保、アクセスの敷居が低い
- ・ 費用等のメリット、スキルなどのデメリット
- ・ 主催（受委託）者の連絡会を開催、困りごとの共有など
- ・ 県のインタビューで昨年度からオフラインと女子会も、
- ・ 当会フェニックス：
進行・記録・技術、ピアサポーターが対応、
声のみや文字のみもOK、一般参加も、居場所とつないだ事も、
今年度は、街歩きやメタバース体験などを開催
オンラインの参加は、数名程度



ひきこもり情報ポータルサイト

- ・特徴：イベント情報や調査の情報、写真や動画を掲載※2
- ・委託者：県障害福祉課
- ・方法：行政や民間からの情報をメールで受付、検討し掲載
- ・いきさつ：2019年度から、他のポータルサイトからリンク
- ・実績：総PV 63,428アクセス（2024年度）
- ・役割：
 情報提供
 2024年度からネットワーク運用事業で官官・官民連携
- ・課題：情報の信ぴょう性、安全性、紙媒体



在宅の仕事作り・その1

- ・ 内容：動画編集、サイト制作、チラシ・冊子デザイン、クラウドの導入相談、アンケート入力など
- ・ 依頼者：行政やNPO、研究者から年に10件程度
- ・ いきさつ：当時から、居場所周辺、当事者団体と出会い、定款変更
- ・ 方法：Google Workspace for Nonprofitsなどのクラウドサービスを使い、手分けして作業（デザイナー、動画編集、）
- ・ 特徴：（オンライン居場所と同様に）在宅で安全、
- ・ 技術面などで当事者会※³と連携 デジタルユースワーク

在宅の仕事作り・その2

- ・ 課題：

KHJ家族会調査2022※4によると、需要はあるが、供給が少ない

「オンラインを活用したひきこもり支援の在り方に関する調査報告書」

当事者「オンラインやテレワークで働きたいと思っている」47.2%

ワーカーのスキルアップ

当会のインボイス登録

- ・ 従来は外で雇われて働くための支援が多かった
- ・ オンライン居場所から、テレワーク
- ・ 仕組みづくりなどで出来ることがあれば

まとめ

電子居場所：応募（任意団体の当事者会や家族会、事業規模）、連絡会

情報ポータルサイト：ネットワーク加入のメリット、場の提供

仕事作り：行政や当事者会と仕事を通じて連携

⇒知り合って、こちらの状況を説明して、要望などを聞いて、出来ることをする

参考

※1 電子居場所：

<https://hyogo-hopstepjump.info/information/onlinespaces/>

※2 兵庫ひきこもり情報ポータルサイト：

<https://hyogo-hopstepjump.info/>

※3 NPO法人Wisa：

<https://wakamono-isa.com/>

※4 KHJ実態調査2022

<https://www.khj-h.com/research-study/research-study-2022/>

ありがとうございました。



事務所所在

〒670-0032

兵庫県姫路市龍野町2丁目18番地

◇メールアドレス

kobe@global-ships.net

◇ウェブサイト

<https://www.global-ships.net/>